



アキュラホームと東日本ハウスなど10社で構成する 「東京ビレッジ」(特別目的会社)を設立して事業を開始 『東京都東大和市向原地区プロジェクト』で世界都市東京を代表するまちづくり

株式会社アキュラホーム(本社:東京都新宿区、社長:宮沢俊哉)、東日本ハウス株式会社(本社:東京都千代田区、社長:成田和幸)など10社は、低廉で高品質な住宅と低CO₂住宅の供給を目的とした、東京都の「東大和市向原地区プロジェクト」の事業予定者に採択され、このたび本事業を目的とした特別目的会社(SPC)「株式会社東京ビレッジ」を4月27日に設立しました。5月15日には事業会社10社の代表者36名がアキュラホーム本社(新宿住友ビル34F)に一堂に会し、設立記念式典が行われました。当プロジェクトはコモン(共有地)をクラスター(葡萄の房)上にネットワークして、地球環境や地域の緑化、防災性の向上に寄与する仕組みなどが評価され、首都圏でも最初の大規模なクラスターコモンの住宅地を創出します。

東京都東大和市向原地区プロジェクトは、2007年にまちびらきした「東村山市本町地区プロジェクト」成果の普及を図り、民間事業者により広さと質を確保しながら建物価格が市場価格より3割安い戸建住宅を供給します。70年の定期借地権を活用して土地価格を抑えて、住宅購入者の初期負担を軽減。また、住宅のCO₂排出量の削減に取り組み、地球温暖化対策への貢献を目指します。

設立記念式典での東京ビレッジ社長細野晟史挨拶

「昨年12月27日に東京都より採択を受け、株式会社東京ビレッジ設立に向け準備を進めてきました。これから『世界に発信できる美しく暮らしやすいまち』の創設という大命題の計画を具体化して実施できる体制を構築していきます。そして70年のタイムスケールの中でご住宅購入者が健康で快適に、かつ安心して過ごせる居住環境を維持管理していきます」

■会社概要

商号：株式会社東京ビレッジ
所在地：東京都武蔵野市吉祥寺南町1丁目30番1号
設立日：2012年4月27日
資本金：1000万円
社長：細野晟史(ほそのあきふみ)
事業目的：東京都「東大和向原地区プロジェクト事業」採択による街づくり及び戸建て住宅建設
東京ビレッジ構成員：【代表】(株)アキュラホーム、東日本ハウス(株)、(株)小林建設、(株)リバティホーム、(株)五十嵐惣一工務店、(株)大倉、(株)サン・ハウジング、(株)大東設計コンサルタント、鎌形建設(株)、太平ビルサービス(株)



■プロジェクト概要

事業の名称：東大和市向原地区プロジェクト
所在地：東京都東大和市向原三丁目10番地ほか
面積：約4.5ヘクタール
(北地区約1.8ヘクタール、南地区約2.7ヘクタール)

— ロゴマークの意味 — 「クラスター状(葡萄の房)」「つながり」をイメージした表現。住まい手にとってのベストバランスとして6つのカテゴリー、「Joint」(連結)、「Field」(コモン)、「Area」(領域)、「Build」(住宅)、「Arrange」(配置)、「Nature」(自然)を設定しました。



<報道関係からのお問い合わせ> 「株式会社東京ビレッジ」広報担当:株式会社アキュラホーム
広報課 堀越・若林 Email: horikosi@aqura.co.jp TEL: 03-6302-5010 (直通) FAX: 03-5909-5560
住所: 東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル34F
<お客様からのお問い合わせ> 「株式会社東京ビレッジ」事務局 TEL: 03-6302-5030